

県と市町村の連携による健康づくりの推進について

健康福祉部
健康増進課

1 目的

県と市町村の連携による健康づくりをテーマを決めて重点的に進めることにより、県民の健康寿命の延伸を図る。

2 経過

(1) 県と市町村との連携による健康づくりに関する懇談（30年12月25日）

○知事と5市町村長が懇談し、県と市町村が県民の健康づくりを一緒に取り組むことを確認

(2) 県と市町村の連携による健康づくり打合せ（31年1月17日）

○県健康増進課と市町村事務担当者で、どのような分野でどのような取組を一緒に進めるか検討

3 今後の進め方

(1) 取組テーマ

○12月25日の意見交換、1月17日の打合せをもとに8テーマ（案）を設定
身体活動、特定健診の受診促進、糖尿病性腎症重症化予防、野菜摂取、減塩、フレイル予防、受動喫煙防止対策、健康データの見える化

(2) 組織（案）

長野県 自治力による健康づくり推進会議（仮称）

○役割

県と市町村が連携して取り組む県民の健康づくりに関する課題の把握、取組の方向性、取組方法の確認と実施結果に対する評価（年数回）

○構成

市町村	市：健康福祉担当部長（長野市、松本市他 計3市） 町村：健康づくり担当課長（1町、1村）
県	健康福祉部長、健康増進課長

○任期

2年を想定

○選出方法

市長会、町村会に推薦を依頼